第21講　【現代編】冷戦の終結と現代世界

PART1 冷戦構造の変容

Chapter 1　先進国の経済停滞と産業構造の転換

目標
オイル＝ショックが発生した原因と，世界に与えた影響を学ぼう。
1980年代の先進国では，どのような経済政策がとられたのかを考えよう。

1　第一次オイル＝ショックと先進国の経済混乱

1960年　〔　　　　　　　　　　　　〕（OPEC）発足
※産油国のイラン・イラク・サウジアラビア・クウェート・ベネズエラによって設立される。原油の輸出価格などの決定権を持つ。

1968年　〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕（OAPEC）発足
※アラブ産油国のサウジアラビア・クウェート・リビアによって設立される。

1973年　〔　　　　　　　　　　　　〕でイスラエルが勝利
→**石油輸出国機構**が原油価格を大幅引きあげ
→**アラブ石油輸出国機構**はイスラエル支援国への原油輸出を停止（**石油戦略**）

1973年　**第一次石油危機**（〔　　　　　　　　　　　　　〕）勃発
※アラブ諸国の石油戦略によって石油価格が高騰，世界経済が混乱。

1975年　**先進国首脳会議**（〔　　　　　　　　〕）開催
※世界経済の主要問題を討議するため，アメリカ・フランス・イギリス・西ドイツ・イタリア・日本の首脳が集結。翌年カナダも参加，G7サミットともいう。

石油危機に伴う混乱の様子

2　先進国の新自由主義

①**カーター**大統領の外交

1977年　民主党のカーターがアメリカ大統領に就任
※人権を重視する**「人権外交」**を展開，新興国の民主化を後押し。

1977年　〔　　　　　　　　　〕をパナマに返還する条約を成立させる

1979年　〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕を仲介

※エジプトの**サダト**大統領と，イスラエルの**ベギン**首相の間で締結。
※エジプトはアラブ諸国で初めてイスラエルを承認。引き換えに，イスラエルは 1982 年にシナイ半島をエジプトに返還。

②〔　　　　　　　　　　　　　　　〕（**NIES**）の台頭
開発途上国では，低賃金によるコスト削減を利点として先進国の企業を誘致
→韓国・台湾・香港・シンガポール・ブラジル・メキシコなどで工業化が急速に進み，経済が成長

③オイル = ショックをきっかけに〔　　　　　　　　　　〕が登場
市場経済を優先，公共サービスを縮減して財政削減を実現する**「小さな政府」**を目指す

3　西欧諸国の状況

①イギリス
1979 年　保守党の〔　　　　　　　　　〕がイギリス初の女性首相に就任
※「**イギリス病**」克服のため，新自由主義的な政策を推進。社会福祉の削減，国営企業の民営化，規制緩和を進め，インフレの抑制に努める
1982 年　〔　　　　　　　　　　　　　　〕を軍事力で解決
※イギリス領フォークランド諸島を巡りアルゼンチンと抗争するも，これを奪回。

首相就任式に向かうサッチャー

②スペイン
1975 年　フランコが死去
→フアン = カルロス 1 世を国王として**ブルボン王朝が復活**

③西ドイツ
1982 年　キリスト教民主同盟の〔　　　　　　〕が首相に就任
※ソ連や東欧諸国との経済協力を推進。

④フランス
1981 年　社会党の**ミッテラン**が大統領に就任，共産党との左派政権を樹立
※主要産業や銀行の国有化を進める。

まとめ
アラブ石油輸出国機構の「石油戦略」により第一次オイル = ショックが発生し，世界経済が混乱した。
新自由主義政策をとり，国営企業の民営化や規制の緩和が進められた。

Chapter 2　中東問題の状況と途上国の台頭

目標
第三次中東戦争の結果，イスラエルが占領した地域について知ろう。
1980年代の中国がとった政治経済体制を確認しよう。

1　中東の情勢

①パレスチナ問題

1964年　〔　　　　　　　　　　　〕（**PLO**）が発足

1967年　アラブ諸国とイスラエルの間で〔　　　　　　　　　　　〕が勃発
→6日間の戦闘でイスラエルが圧勝，ガザ地区，東イェルサレムを含むヨルダン川西岸地区，シナイ半島，ゴラン高原を占領

1969年　〔　　　　　　　　〕がPLO議長に就任

1973年　エジプト・シリアがイスラエルを攻撃，〔　　　　　　　　　　　〕が勃発
※エジプト・シリアは第三次中東戦争の失地回復を狙うが，失敗。
→アラブ諸国の「**石油戦略**」によって，第一次**石油危機**（オイル＝ショック）が発生

②イラン革命

1960年代　国王**パフレヴィー2世**が〔　　　　　　　〕を開始
→近代化によって社会不安が高まり，格差も拡大。人々の不満が高まる

1979年　シーア派の〔　　　　　　　〕を指導者として，〔　　　　　　　〕がおこり，イラン＝イスラーム共和国が成立

1979年　イラン革命を機に，**第二次石油危機**がおこる

1980年　イラクの〔　　　　　　　〕がアメリカの支援を受けてイランを攻撃，〔　　　　　　　　　　　〕をおこす

2　中国の「改革・開放」路線

1978年　〔　　　　　　〕が復権し，「四つの現代化」を推進
※**改革・開放政策**のもと人民公社の解体や農業生産の請負制，外国資本の導入による市場経済への移行が進められるが，政治的には共産党の一党独裁を維持。

1979年　米中国交正常化

1989年　〔　　　　　　　　　　〕がおこる

※学生や青年労働者による民主化運動を，人民解放軍を動員して鎮圧。

→運動に同情的な趙紫陽を解任，〔　　　　　　〕を中国共産党総書記に任命

3　諸地域の動向

①ベトナム

1986年　〔　　　　　　　　　　〕（刷新）政策を採用

※市場開放を進め，外国企業の進出による工業化の進展で経済状況が好転。

②南米諸国

A　アルゼンチン

1955年　軍部のクーデタで**ペロン**大統領が失脚

1976年　親米の軍事政権が成立

1982年　イギリス領フォークランド諸島へ侵攻（**フォークランド紛争**）

→イギリス軍に大敗し，軍事政権が崩壊

B　チリ

1970年　〔　　　　　　　　　　〕が，史上初の選挙による社会主義政権を樹立

1973年　アメリカの支援を受けた軍部のクーデタで，アジェンデ政権が崩壊

1974年　**ピノチェト**が大統領に就任し，軍事政権が成立

C　ニカラグア

1979年　サンディニスタ民族解放戦線が，ソモサ政権を打倒（**ニカラグア革命**）

→アメリカが介入，反政府ゲリラを支援

D　グレナダ・パナマ

1983年　アメリカが**グレナダ**に侵攻。社会主義政権を打倒し，親米政権を樹立

1989年　アメリカが**パナマ**へ侵攻，ノリエガ政権を打倒

まとめ

第三次中東戦争の結果，イスラエルはガザ地区，ヨルダン川西岸地区，シナイ半島，ゴラン高原を占領した。

改革・開放政策のもと，外国から資本投下を進めて市場経済を導入したが，政治体制は社会主義をとった。

第21講 PART1 確認問題

1 1960年に産油国によって発足した，原油の輸出価格などの決定権を持つ組織はどれか。

① アラブ石油輸出国機構（OAPEC） ② 石油輸出国機構（OPEC）
③ バグダード条約機構（METO） ④ 中央条約機構（CENTO）

2 世界経済の諸問題を討議するため，1975年に開かれた会議はどれか。

① 全欧安全保障協力会議 ② アジア＝アフリカ会議
③ 非同盟諸国首脳会議 ④ 先進国首脳会議

3 人権を重視する外交を行い，パナマにパナマ運河を返還する条約を成立させたアメリカ大統領はだれか。

① カーター ② ケネディ
③ ジョンソン ④ ニクソン

4 新自由主義的政策を推進し，1982年にはフォークランド紛争を軍事力で解決したイギリスの首相はだれか。

① ミッテラン ② コール
③ サッチャー ④ メージャー

5 第一次石油危機がおこるきっかけとなった，1973 年の出来事はどれか。

① 第一次中東戦争　② 第二次中東戦争
③ 第三次中東戦争　④ 第四次中東戦争

6 第二次石油危機がおこるきっかけとなった，1979 年の出来事はどれか。

① イラン立憲革命　② イラン革命
③ 白色革命　④ 青年トルコ革命

7 1989 年の天安門事件後に，中国共産党総書記に任命された人物はだれか。

① 鄧小平　② 趙紫陽
③ 江沢民　④ 胡耀邦

8 1982 年にイギリス領フォークランド諸島へ侵攻した国はどこか。

① アルゼンチン　② チリ
③ ウルグアイ　④ ブラジル

第 21 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：②

1960 年にイラン・イラク・サウジアラビア・クウェート・ベネズエラによって，産油国の協力組織である**石油輸出国機構**（OPEC）が発足した。

2 解答：④

1975 年，世界経済の諸問題を討議するため，アメリカ・フランス・イギリス・西ドイツ・イタリア・日本を参加国として**先進国首脳会議**（サミット）がはじまった。

3 解答：①

カーター大統領は，人権を重視する「人権外交」を展開した。

4 解答：③

保守党の**サッチャー**首相は，福祉国家路線を修正し，新自由主義的政策を推進した。

5 解答：④

1973 年に**第四次中東戦争**がはじまると，アラブ諸国の石油戦略によって石油価格が高騰し，第一次石油危機がおこった。

6 解答：②

1979 年のイラン革命を機に再び石油価格が高騰し，第二次石油危機がおこった。

7 解答：③

1989 年に第二次天安門事件がおこると，中国政府は民主化運動に同情的な趙紫陽総書記を解任して，**江沢民**を中国共産党総書記に任命した。

8 解答：①

アルゼンチンは，フォークランド諸島の奪回を図って侵攻したが，フォークランド戦争でイギリスに大敗した。